



2026年 7 月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年 9 月14日
上場取引所 東

上場会社名 サムコ株式会社
コード番号 6387 U R L <https://www.samco.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 総務部長兼経営企画室長
定時株主総会開催予定日 2026年10月27日
有価証券報告書提出予定日 2026年10月20日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(氏名) 川邊 史
(氏名) 山本 仁志 T E L 075-621-7841
配当支払開始予定日 2026年10月28日

(百万円未満切捨て)

1. 2026年 7 月期の業績 (2025年 8 月 1 日～2026年 7 月31日)

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年 7 月期	10,800	15.6	3,004	28.2	3,110	31.0	2,230	31.4
2025年 7 月期	9,342	13.9	2,342	16.1	2,373	13.6	1,697	15.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年 7 月期	277.73	—	15.3	15.8	27.8
2025年 7 月期	211.30	—	13.1	14.0	25.1

(参考) 持分法投資損益 2026年 7 月期 ー百万円 2025年 7 月期 ー百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年 7 月期	21,511	15,625	72.6	1,945.31
2025年 7 月期	17,774	13,558	76.3	1,687.99

(参考) 自己資本 2026年 7 月期 15,625百万円 2025年 7 月期 13,558百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年 7 月期	3,807	△146	△525	8,207
2025年 7 月期	1,206	△414	△404	5,022

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年 7 月期	—	0.00	—	60.00	60.00	481	28.4	3.7
2026年 7 月期	—	0.00	—	75.00	75.00	602	27.0	4.1
2027年 7 月期 (予想)	—	0.00	—	75.00	75.00		22.0	

3. 2027年 7 月期の業績予想 (2026年 8 月 1 日～2027年 7 月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	7,000	52.6	1,810	76.0	1,780	65.9	1,180	57.1	146.90
通期	14,500	34.3	3,880	29.1	3,840	23.5	2,740	22.8	341.12

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年 7 月期	8,042,881株	2025年 7 月期	8,042,881株
2026年 7 月期	10,573株	2025年 7 月期	10,467株
2026年 7 月期	8,032,360株	2025年 7 月期	8,032,434株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記の予想の前提条件その他に関する事項については、【添付資料】2 ページ、「1. 経営成績等の概況（1）経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

	頁
1. 経営成績等の概況	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	8
(3) 株主資本等変動計算書	9
(4) キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(持分法損益等)	12
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. その他	14
(1) 役員の異動	14
(2) 生産、受注及び販売の状況	14

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績に関する分析

当事業年度における世界経済は、中東情勢の緊迫化などによる影響がみられる一方、人工知能（ＡＩ）の進展とその普及を背景とした需要の拡大に支えられ、緩やかながらも成長が続いております。しかしながら、その恩恵はテクノロジー関連需要が経済を牽引する国・地域や、紛争の影響が比較的限定的なエネルギー輸出国などに偏っており、その他の国・地域では景気が低迷するなど、経済状況にはばらつきがみられます。

当社の属する半導体市場におきましては、生成ＡＩの普及を背景としたデータセンター関連投資が引き続き活発に推移し、ＡＩ向けＧＰＵなどの先端ロジック半導体や、ＧＰＵと組み合わせて使用される高速・大容量メモリーを中心に需要が拡大しました。半導体製造装置市場におきましても、先端ロジック半導体への設備投資に加え、メモリー向けの設備投資が拡大し、当初の想定を上回る市場成長が見込まれております。

このような環境のもと、当社におきましては、ＡＩデータセンター向け光通信関連を中心に、化合物半導体分野における旺盛な設備投資需要を背景として、売上高は拡大いたしました。

当社の事業実態を分かりやすく反映させるため、当社の装置を用いて製造される半導体等電子部品の用途を下記のとおり分類し、売上構成を算出しております。

(用途概要)

用 途	概 要
化合物半導体分野	窒化ガリウム（ＧａＮ）、ヒ化ガリウム（ＧａＡｓ）、リン化インジウム（ＩｎＰ）、炭化シリコン（ＳｉＣ）などの化合物を材料に用いた半導体デバイスの加工用途です。化合物半導体はＬＥＤや半導体レーザーといった光デバイス、電力の制御や増幅に使われるパワーデバイスや高速通信を実現するＨＥＭＴ（High Electron Mobility Transistor）などの高周波デバイスに用いられます。
シリコン半導体分野	シリコンウェハの欠陥解析及びシリコン半導体に関する加工用途です。
電子部品分野	半導体を除く電子部品の加工用途です。主にＭＥＭＳ（Micro Electro Mechanical Systems＝微小電気機械システム）、コンデンサ、インダクタ、各種センサー、高周波フィルターが含まれます。
ヘルスケア関連分野	マイクロ流体デバイスなどヘルスケアに関する加工用途などです。
その他	大学等の共用設備向けの装置など上記以外の加工用途です。
部品・メンテナンス	部品・メンテナンスに関する売上です。

(用途別売上高)

用 途	売 上 高 (千円)	構 成 比 (%)	前期比増減率 (%)
化合物半導体分野	4,474,274	41.4	45.9
シリコン半導体分野	787,569	7.3	△52.7
電子部品分野	3,191,655	29.6	59.2
ヘルスケア関連分野	83,238	0.8	△55.2
その他	740,313	6.9	△30.6
部品・メンテナンス	1,523,416	14.1	12.5
合計	10,800,467	100.0	15.6

なお、当事業年度の主な品目別の売上高は、次のとおりであります。

ＣＶＤ装置の売上高は、「化合物半導体分野」ではデータセンター向け半導体レーザーの加工用途、「電子部品分野」ではＭＥＭＳの加工用途などでの販売があり、1,440百万円（前期比20.0%減）となりました。

エッチング装置の売上高は、「化合物半導体分野」では半導体レーザーの加工用途、「シリコン半導体分野」では欠陥解析用途、「電子部品分野」では高周波フィルターの加工用途などでの販売があり、7,004百万円（前期比27.3%増）となりました。

洗浄装置の売上高は、「化合物半導体分野」では半導体レーザーの加工でのフォトリソ除去用途、「電子部品分野」では量子デバイスの加工での洗浄用途などでの販売があり、832百万円（前期比21.4%増）となりました。

部品・メンテナンスの売上高は、生産用装置の販売拡大に伴うメンテナンスや部品の需要拡大により、1,523百万円（前期比12.5%増）となりました。

(品目別売上高)

品 目	売 上 高 (千円)	構 成 比 (%)	前 期 比 (%)
CVD装置	1,440,136	13.3	△20.0
エッチング装置	7,004,567	64.9	27.3
洗浄装置	832,347	7.7	21.4
部品・メンテナンス	1,523,416	14.1	12.5
合計	10,800,467	100.0	15.6

以上の結果、当事業年度における業績は、売上高が10,800百万円（前期比15.6%増）、営業利益は3,004百万円（前期比28.2%増）、経常利益は3,110百万円（前期比31.0%増）、当期純利益は2,230百万円（前期比31.4%増）となりました。

今後の経済環境につきましては、中東情勢が一段と緊迫化する可能性に加え、サプライチェーンの混乱や貿易の分断化など、世界経済を下押しするリスクが引き続き存在しております。一方、A I データセンターでは、処理能力の向上に伴いデータ通信量や消費電力が急速に増加しており、通信の高速化と低消費電力化を実現する技術として、光電融合技術への関心が高まっております。

このような環境の下、中期経営計画 第47期～第49期（2025年8月1日～2028年7月31日）において以下の重点課題に取り組み事業計画の達成に努めております。

- ① 新しいプロセス及び新規装置の開発、販売
- ② 生産機（電子部品メーカーなどの生産現場での稼働を目的とする装置）販売強化
- ③ 海外販売の拡大
- ④ 生産体制の拡充
- ⑤ 更なる成長に向けた人材育成・活躍の実現
- ⑥ サステナビリティへの取り組み

当事業年度末の受注残高は、11,457百万円（前期比123.6%増）であり、化合物半導体分野では、データセンター用・通信用の半導体レーザーやパワーデバイス用途、シリコン半導体分野では欠陥解析用途、電子部品分野では高周波フィルター用途等での受注を見込んでおります。また、ヘルスケア分野では引き続きアクアブラズマを重点製品として販売活動を推進しております。

以上の取り組みにより、次期の売上高は14,500百万円（前期比34.3%増）、営業利益は3,880百万円（前期比29.1%増）、経常利益は3,840百万円（前期比23.5%増）、当期純利益は2,740百万円（前期比22.8%増）となる見込みであります。なお、業績予想の前提となる為替レートは、1米ドル＝155.00円としております。

(2) 財政状態に関する分析

① 資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当事業年度末における流動資産の残高は、15,839百万円で前事業年度末に比べ3,317百万円増加いたしました。契約資産が659百万円減少した一方、現金及び預金が3,214百万円、仕掛品が795百万円増加したのが主な要因であります。

(固定資産)

当事業年度末における固定資産の残高は、5,671百万円で前事業年度末に比べ419百万円増加いたしました。建設仮勘定が601百万円減少した一方、建物が584百万円、投資有価証券が464百万円増加したのが主な要因であります。

(流動負債)

当事業年度末における流動負債の残高は、4,849百万円で前事業年度末に比べ1,634百万円増加いたしました。契約負債が1,107百万円、買掛金が316百万円増加したのが主な要因であります。

(固定負債)

当事業年度末における固定負債の残高は、1,036百万円で前事業年度末に比べ35百万円増加いたしました。長期借入金が23百万円減少した一方、退職給付引当金が49百万円、役員退職慰労引当金が12百万円増加したのが主な要因であります。

(純資産)

当事業年度末における純資産の残高は、15,625百万円で前事業年度末に比べ2,066百万円増加いたしました。繰越利益剰余金が1,748百万円増加したのが主な要因であります。自己資本比率は72.6%と前事業年度末から3.7%ダウンしました。

② キャッシュ・フローの状況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前事業年度末に比べ3,185百万円増加し、8,207百万円（前事業年度末比63.4%増）となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は3,807百万円（前期に得られた資金は1,206百万円）となりました。その主な内容は、棚卸資産の増加が1,087百万円、法人税等の支払が750百万円に対して、税引前当期純利益が3,102百万円、売上債権の減少が666百万円、契約資産の減少が659百万円であったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は146百万円（前期に使用した資金は414百万円）となりました。その主な内容は、定期預金の払戻による収入が2,714百万円に対して、定期預金の預入による支出が2,727百万円、有形固定資産の取得による支出が121百万円であったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は525百万円（前期に使用した資金は404百万円）となりました。その主な内容は、配当金の支払額が481百万円、長期借入金の返済による支出が39百万円であったことによるものであります。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年7月期	2023年7月期	2024年7月期	2025年7月期	2026年7月期
自己資本比率（％）	75.2	75.3	76.3	76.3	72.6
時価ベースの自己資本比率（％）	168.7	288.8	212.8	129.4	318.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	0.8	—	0.7	0.9	0.3
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	303.5	—	360.9	160.5	310.9

（注）1. 各指標は、下記の基準で算出しております。

- ・自己資本比率：自己資本／総資産
- ・時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産
- ・キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー
- ・インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

2. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

3. 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を払っている全ての負債を対象としております。

4. 2023年7月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは、営業キャッシュ・フローがマイナスであるため記載しておりません。

（3）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は株主の皆様への利益還元を経営の重点政策として位置付けております。経営体質の強化や研究開発における設備投資等に必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続する基本方針のもと余剰資金につきましては業績連動的な配当の考え方を合わせて取り入れております。

また、当社は期末配当として年1回の剰余金の配当を行うことを基本方針としており、期末配当については株主総会にて決定しております。なお、当社は、「取締役会の決議により、毎年1月31日を基準日として、中間配当を行うことができる。」旨を定款に定めております。中間配当につきましては、年間を通じての出荷平準化の取り組みにより第2四半期累計期間での利益確保を前提に早期の実施を目指しております。

以上により当期の期末配当は、1株につき普通配当75円00銭を予定しております。また、次期の配当につきましても年間普通配当75円00銭を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年7月31日)	当事業年度 (2026年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,983,396	10,197,763
電子記録債権	221,420	100,701
売掛金	1,542,608	996,354
契約資産	1,306,459	646,629
製品	6,975	159,529
仕掛品	1,998,750	2,794,440
原材料及び貯蔵品	408,067	513,120
前払費用	30,520	37,653
未収消費税等	—	351,803
その他	30,877	42,078
貸倒引当金	△7,076	△182
流動資産合計	12,521,999	15,839,891

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年7月31日)	当事業年度 (2026年7月31日)
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,173,866	1,809,012
減価償却累計額	△876,766	△926,914
建物(純額)	297,099	882,098
構築物	27,285	49,073
減価償却累計額	△25,332	△27,026
構築物(純額)	1,953	22,047
機械及び装置	773,361	850,973
減価償却累計額	△734,732	△776,388
機械及び装置(純額)	38,628	74,584
車両運搬具	54,529	55,822
減価償却累計額	△49,906	△52,297
車両運搬具(純額)	4,623	3,524
工具、器具及び備品	291,813	338,535
減価償却累計額	△261,602	△281,125
工具、器具及び備品(純額)	30,211	57,410
土地	3,453,345	3,464,083
リース資産	63,644	63,644
減価償却累計額	△53,136	△56,207
リース資産(純額)	10,508	7,436
建設仮勘定	618,673	16,955
有形固定資産合計	4,455,043	4,528,141
無形固定資産		
電話加入権	2,962	2,962
ソフトウェア	31,662	28,163
ソフトウェア仮勘定	—	4,576
水道施設利用権	—	431
無形固定資産合計	34,624	36,134
投資その他の資産		
投資有価証券	260,563	725,038
関係会社株式	25,207	25,207
出資金	5,000	5,000
繰延税金資産	172,716	54,790
差入保証金	78,074	77,392
保険積立金	219,347	219,349
その他	1,646	558
投資その他の資産合計	762,557	1,107,337
固定資産合計	5,252,225	5,671,612
資産合計	17,774,224	21,511,503

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年7月31日)	当事業年度 (2026年7月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	831,103	1,147,803
短期借入金	1,000,000	1,000,000
1年内返済予定の長期借入金	39,996	23,351
リース債務	3,071	3,071
未払金	184,116	207,875
設備関係未払金	1,056	125,476
未払費用	50,405	53,970
未払法人税等	428,827	583,955
契約負債	436,570	1,544,526
預り金	53,019	58,047
賞与引当金	29,900	33,300
役員賞与引当金	40,000	40,000
製品保証引当金	18,700	18,400
未払消費税等	97,484	9,485
その他	426	66
流動負債合計	3,214,678	4,849,329
固定負債		
長期借入金	23,351	—
リース債務	7,436	4,365
退職給付引当金	550,749	600,494
役員退職慰労引当金	418,589	431,532
その他	743	436
固定負債合計	1,000,870	1,036,828
負債合計	4,215,549	5,886,158
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,663,687	1,663,687
資本剰余金		
資本準備金	2,079,487	2,079,487
資本剰余金合計	2,079,487	2,079,487
利益剰余金		
利益準備金	59,500	59,500
その他利益剰余金		
別途積立金	4,367,000	4,367,000
繰越利益剰余金	5,283,817	7,032,744
利益剰余金合計	9,710,317	11,459,244
自己株式	△13,722	△14,515
株主資本合計	13,439,769	15,187,902
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	118,905	437,443
評価・換算差額等合計	118,905	437,443
純資産合計	13,558,675	15,625,345
負債純資産合計	17,774,224	21,511,503

(2) 損益計算書

(単位: 千円)

	前事業年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)	当事業年度 (自 2025年8月1日 至 2026年7月31日)
売上高	9,342,282	10,800,467
売上原価		
製品期首棚卸高	81,114	6,975
当期製品製造原価	4,599,627	5,417,504
合計	4,680,742	5,424,480
製品期末棚卸高	6,975	159,529
製品売上原価	4,673,766	5,264,951
売上総利益	4,668,515	5,535,515
販売費及び一般管理費	2,325,774	2,530,974
営業利益	2,342,740	3,004,541
営業外収益		
償却債権取立益	—	26,657
受取利息	1,831	4,813
受取配当金	5,980	7,220
為替差益	2,582	70,278
受取賃貸料	11,057	11,168
業務受託料	11,000	7,000
補助金収入	454	247
売電収入	1,312	1,340
付加価値税還付金	6,296	—
雑収入	4,221	1,791
営業外収益合計	44,736	130,517
営業外費用		
支払利息	7,844	12,140
固定資産除却損	0	—
業務受託費用	6,300	6,300
支払手数料	—	6,504
営業外費用合計	14,144	24,944
経常利益	2,373,332	3,110,114
固定資産除却損	—	8,015
税引前当期純利益	2,373,332	3,102,099
法人税、住民税及び事業税	706,546	899,239
法人税等調整額	△30,542	△28,011
法人税等合計	676,004	871,227
当期純利益	1,697,328	2,230,871

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)

(単位: 千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				自己株式	株主資本 合計
		資本準備金	資本剰余 金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余 金合計		
					別途積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	1, 663, 687	2, 079, 487	2, 079, 487	59, 500	4, 367, 000	3, 947, 948	8, 374, 448	△13, 656	12, 103, 966
当期変動額									
剰余金の配当						△361, 459	△361, 459		△361, 459
当期純利益						1, 697, 328	1, 697, 328		1, 697, 328
自己株式の取得								△65	△65
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）									
当期変動額合計	－	－	－	－	－	1, 335, 868	1, 335, 868	△65	1, 335, 803
当期末残高	1, 663, 687	2, 079, 487	2, 079, 487	59, 500	4, 367, 000	5, 283, 817	9, 710, 317	△13, 722	13, 439, 769

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有 価証券評 価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	195,827	195,827	12,299,793
当期変動額			
剰余金の配当			△361,459
当期純利益			1,697,328
自己株式の取得			△65
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△76,921	△76,921	△76,921
当期変動額合計	△76,921	△76,921	1,258,882
当期末残高	118,905	118,905	13,558,675

当事業年度(自 2025年8月1日 至 2026年7月31日)

(単位: 千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				自己株式	株主資本 合計
		資本準備金	資本剰余 金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余 金合計		
					別途積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	1, 663, 687	2, 079, 487	2, 079, 487	59, 500	4, 367, 000	5, 283, 817	9, 710, 317	△13, 722	13, 439, 769
当期変動額									
剰余金の配当						△481, 944	△481, 944		△481, 944
当期純利益						2, 230, 871	2, 230, 871		2, 230, 871
自己株式の取得								△793	△793
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）									
当期変動額合計	－	－	－	－	－	1, 748, 926	1, 748, 926	△793	1, 748, 133
当期末残高	1, 663, 687	2, 079, 487	2, 079, 487	59, 500	4, 367, 000	7, 032, 744	11, 459, 244	△14, 515	15, 187, 902

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	118,905	118,905	13,558,675
当期変動額			
剰余金の配当			△481,944
当期純利益			2,230,871
自己株式の取得			△793
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	318,537	318,537	318,537
当期変動額合計	318,537	318,537	2,066,670
当期末残高	437,443	437,443	15,625,345

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前事業年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)	当事業年度 (自 2025年8月1日 至 2026年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	2,373,332	3,102,099
減価償却費	81,954	131,694
受取利息及び受取配当金	△7,811	△12,034
支払利息	7,844	12,140
為替差損益(△は益)	15,900	△67,465
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,158	△6,894
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,600	3,400
製品保証引当金の増減額(△は減少)	1,500	△300
退職給付引当金の増減額(△は減少)	44,919	49,744
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	11,668	12,943
売上債権の増減額(△は増加)	△548,413	666,972
契約資産の増減額(△は増加)	△398,449	659,830
棚卸資産の増減額(△は増加)	△80,439	△1,087,279
仕入債務の増減額(△は減少)	115,730	316,699
契約負債の増減額(△は減少)	38,801	1,107,956
その他	187,078	△329,941
小計	1,848,373	4,559,566
利息及び配当金の受取額	6,623	10,815
利息の支払額	△7,515	△12,246
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△641,478	△750,932
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,206,003	3,807,202
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,689,289	△2,727,667
定期預金の払戻による収入	2,677,811	2,714,713
有形固定資産の取得による支出	△406,920	△121,040
貸付金の回収による収入	10,282	2,750
保険積立金の積立による支出	△0	—
その他	△6,084	△15,537
投資活動によるキャッシュ・フロー	△414,202	△146,782
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△39,996	△39,996
自己株式の取得による支出	△65	△793
配当金の支払額	△361,459	△481,944
その他	△3,071	△3,071
財務活動によるキャッシュ・フロー	△404,592	△525,806
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,962	50,704
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	384,246	3,185,318
現金及び現金同等物の期首残高	4,637,782	5,022,029
現金及び現金同等物の期末残高	5,022,029	8,207,348

(5) 財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(持分法損益等)
該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、半導体等電子部品製造装置の製造及び販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前事業年度(自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位: 千円)

	CVD装置	エッチング装置	洗浄装置	部品・メンテナンス	合計
外部顧客への売上高	1,799,245	5,503,032	685,782	1,354,220	9,342,282

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位: 千円)

日本	台湾	中国	韓国	米国	東南アジア・インド	その他	合計
5,755,883	549,434	1,414,207	341,823	825,437	218,667	236,826	9,342,282

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎として、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高であって、損益計算書の売上高の10%以上を占める顧客が存在しないため、記載を省略しております。

当事業年度(自 2025年8月1日 至 2026年7月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位: 千円)

	CVD装置	エッチング装置	洗浄装置	部品・メンテナンス	合計
外部顧客への売上高	1,440,136	7,004,567	832,347	1,523,416	10,800,467

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位: 千円)

日本	台湾	中国	韓国	米国	東南アジア・インド	その他	合計
4,346,267	717,317	2,771,660	463,604	1,435,488	572,743	493,385	10,800,467

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎として、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位: 千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
スカイワークスフィルタソリューションズ ジャパン(株)	1,083,248	半導体等電子部品製造装置の製造及び販売

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前事業年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)	当事業年度 (自 2025年8月1日 至 2026年7月31日)
1株当たり純資産額	1,687円99銭	1,945円31銭
1株当たり当期純利益	211円30銭	277円73銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)	当事業年度 (自 2025年8月1日 至 2026年7月31日)
当期純利益(千円)	1,697,328	2,230,871
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	1,697,328	2,230,871
普通株式の期中平均株式数(千株)	8,032	8,032

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の異動

① 代表取締役の異動

該当事項はありません。

② その他の役員の異動

2026年9月14日付で公表いたしました「役員の異動に関するお知らせ」をご参照ください。

③ 新執行役員体制 (2026年10月27日以降予定)

専務執行役員	山下 晴彦	(取締役 生産統括部長 兼 製造部長)
執行役員	宮本 省三	(取締役 経理部長)
執行役員	佐藤 清志	(取締役 営業統括部長)
執行役員	山本 仁志	(取締役 総務部長 兼 経営企画室長)
執行役員	松出 和男	(海外事業統括部 部長(海外事業管理統括))
執行役員	江崎 裕二	(資材部長)
執行役員	ヘンリー・チャン	(U Sオペレーション担当部長)
執行役員	上杉 能章	(海外事業統括部 部長(海外営業統括) 兼 海外営業1部長)
執行役員	山本 潤	(営業副統括部長 兼 営業推進部長)
執行役員	八田 博文	(人事部長)

(2) 生産、受注及び販売の状況

当社は、半導体等電子部品製造装置の製造及び販売事業の単一セグメントであるため、生産、受注及び販売の状況につきましては、当社の品目別及び地域別に記載しております。

① 生産実績

(単位：千円)

区分 (品目別)	前事業年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)		当事業年度 (自 2025年8月1日 至 2026年7月31日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
CVD装置	1,547,129	17.5	1,631,365	13.5
エッチング装置	5,182,483	58.5	7,740,382	64.1
洗浄装置	643,763	7.3	1,103,772	9.1
部品・メンテナンス	1,491,553	16.8	1,593,623	13.2
合計	8,864,930	100.0	12,069,142	100.0

(注) 金額は販売価格によっております。

② 受注実績

(単位：千円)

区分 (品目別)	前事業年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)		当事業年度 (自 2025年8月1日 至 2026年7月31日)	
	受注高	受注残	受注高	受注残
CVD装置	1,284,576	834,046	3,245,926	2,639,836
エッチング装置	5,718,560	3,743,102	10,360,728	7,099,262
洗浄装置	788,315	205,125	1,444,761	817,540
部品・メンテナンス	1,313,144	342,021	2,082,221	900,826
合計	9,104,596	5,124,295	17,133,637	11,457,465

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 受注残は収益認識会計基準等の適用後の数値を記載しております。

③ 販売実績

(単位：千円)

区分 (品目別)	前事業年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)		当事業年度 (自 2025年8月1日 至 2026年7月31日)	
	金額		金額	
		構成比 (%)		構成比 (%)
CVD装置	1,799,245	19.3	1,440,136	13.3
エッチング装置	5,503,032	58.9	7,004,567	64.9
洗浄装置	685,782	7.3	832,347	7.7
部品・メンテナンス	1,354,220	14.5	1,523,416	14.1
合計	9,342,282	100.0	10,800,467	100.0

(注) 主な輸出地域、輸出版売高及び割合は次の通りであります。

(単位：千円)

区分 (地域別)		前事業年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)		当事業年度 (自 2025年8月1日 至 2026年7月31日)	
		金額		金額	
			構成比 (%)		構成比 (%)
	アジア	2,524,134	70.4	4,525,325	70.1
	北米	830,851	23.2	1,435,488	22.2
	欧州	220,384	6.1	370,935	5.7
	その他	11,028	0.3	122,449	1.9
	輸出版売高合計	3,586,398 (38.4%)	100.0	6,454,199 (59.8%)	100.0

(注) () 内は総販売実績に対する輸出版売高の割合です。